

たかがピアノカ、されどピアノカ

～ピアノカ（鍵盤ハーモニカ）でクラシックができるのか？ に応えて～

講師：狭間 由香（本会会員 ピアニスト）

司会：野口 剛夫（月刊『音楽の世界』編集長 昭和音楽大学講師）

12月の研究部会セミナーには、長野県松本市を拠点に様々な形の演奏活動を展開している狭間由香さんに登場いただきます。本誌に掲載されたレポートでもわかるように、狭間さんはピアニストとしての活動に加え、最近では10月にソロリサイタルを開くなど「ピアノカ奏者」としての新境地を開拓しておられます。今回はピアノカの可能性を実演つきで紹介いただき、さらに地元での演奏活動についてお話をうかがいます。新鮮な刺激に満ちたひとときになりそうです。皆様のご参加をお待ちしています。（企画：野口剛夫）



狭間由香（はざま ゆか）

昭和音楽大学（短期大学部）卒業。ピアノを横山修司、鳥羽幸子、梅澤直子の各氏に師事。伴奏法を東敦子氏のもとで研鑽を積む。全国各地でソロ・アンサンブルピアニストを務める他、オリジナル作品の作・編曲を手掛けている。最近では「竹取物語（一人芝居の背景音楽）」で新作を発表し、この11月再演が決まっている。日本人作品の初演に取り組みたり、ピアノカのソロ演奏を試みるなど形式にとらわれない幅広い演奏活動を行っている。日本音楽舞踊会議会員。

12月4日（日）午後4：00 沖ミュージックサロン（3：30開場）

参加料 一般：2,000円 会員・賛助会員・学生：1,000円

主催：日本音楽舞踊会議・研究部会 後援：月刊『音楽の世界』

参加申し込み・問い合わせ：takempa@ezweb.ne.jp 電話 090-6103-5504（野口）

沖ミュージックサロン地図（都営三田線千石駅から徒歩5分。JR 巣鴨駅から徒歩15分。）

